

条幅規定

師範正 権藤 陽子

東晋時代の行書の王道の書風をベースにしながら無理のない安定した構築性で、文字の大小、墨の潤濁も効かせ円熟した線に凛とした存在感を放っている。正統派の真摯な作品に好感がもてる。

条幅随意(臨書)

成家 川上 和子

筆に墨をたっぷり含ませ、弾力を効かせながらリズムカルな線と躍動感のある線と程よい緊張感の持続が作品に存在感を与えている。真摯な臨書態度と永年の経験値が幹を太くする。

条幅随意

師範正 宮本 虹鶴

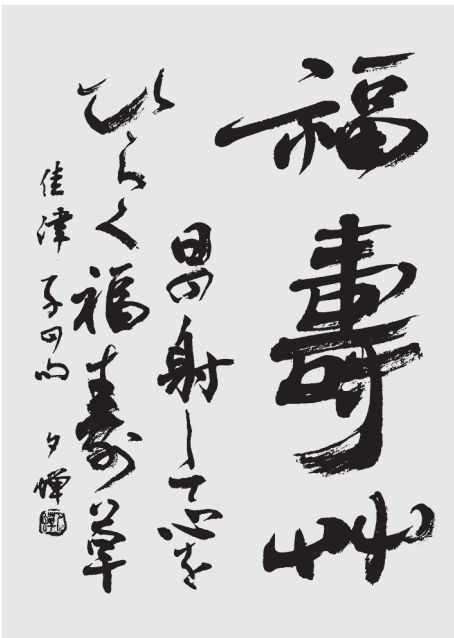
何か新しいことに挑戦しようとする気概を感じる作品。習字とは違い、書は手本に近づき離れ、個性を加味させる。この積み重ねが大きな成功を生むでしょう。挑戦は一生続く。



半紙規定

師範正 力岡 紫峰

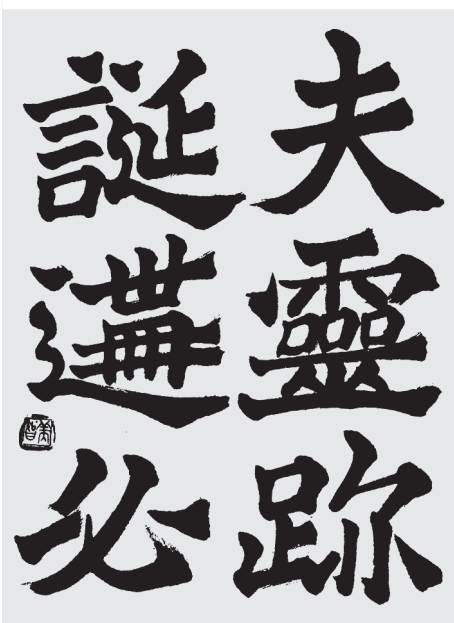
一気呵成に書き進み自然な流れと正確な構築性は日々の研鑽の積み重ねの成果でしょう。線は鋭く野趣に富んで若い、少し遊びもほしいところ。筆管の握りに余裕がほしい。



半紙随意

成家 安仲 夕蟬

磨墨、画仙紙とさすが成家の選択は本物だ。課題を参考にしながらもリズムに乗り、現代的で明るく好感がもてる。これに渴筆、細線、破線などの線も加味すると味わいが出るであろう。



半紙随意(臨書)

師範 水津美智子

手本をよく観察し、リズムに乗った線で全体のバランスもよく、真摯な臨書態度に好感がもてる。用具もよく見栄えもよい。作品は自分の分身。よい作品には投資も必要だろう。



半折1/2縦

師範正 黒岩 三溪

手本に囚われず、課題を自分流に咀嚼し、筆に抑揚をつけ、迷いのないハイテンポの流れる筆致と躍動感が豊かな線を生み、作品に生命感を与えている。サンバのリズムが聞こえてくるようだ。

感謝
上村 桜奈

出発
四年 渡邊 結菜

おみ
くし
れん
と

感謝
森

新たな
決意
はるか

出発
小四 野田りさき

正月
三年 井上 碧

の心
小 夏

未来へ
の夢
咲良

希望
五年 下村 翠月

正月
平田 まみ

ふじ
すずは

上村 桜奈
小六 準六段
明るくすっきりとした線で、書き始めから名前までとても丁寧にかけています。ハネの筆使いに気をつけて特待生を目指そう。

渡邊 結菜
小四 四段
お手本の細かな点までよく観察し、むずかしい名前までとてもきれいに書いています。この調子でこれからもがんばってね。

植木 蓮斗
小二 準一級
一字一字形よく、とてもいいねいに書けたすばらしい作品です。名前もよくれんしゅうができています。これからも期待大です。

学生部条幅 (1/4)
小六 準六段 森 小夏
日頃の真面目な練習の成果が作品に表れています。お手本の観察力もすばらしい。今後は思い切って線をひく事を心がけて、さらに上を目指し頑張ってください。

柴田はるか
中一 六段
漢字と平仮名のバランスの良い明るい作品です。お手本の細部までよく見てしっかりと練習ができています。今後、期待大です。

野田莉紗来
小四 準四段
伸びやかな明るい線で、書き始めから名前まで完成度の高いすばらしい作品が書けましたね。日頃の練習の成果だと思えます。

井上 碧
小三 四段
半紙いっぱい、思い切りのよい筆はこびでどうしようと、力強く書けましたね。名前までとても元気のよいりっぱな作品です。

沢田すずは
小一 準六級
ほんものの「ふじ山」をそうぞうできるくらいどうどうとしたさくひんです。なまえもりっぱです。これからがんばってね。

田崎 咲良
中二三準特待生
リズムに乗った筆運びから生まれた伸びのある線にとっても魅力を感じる作品です。お手本の観察力も見事です。

下村 翠月
小五 五段
基本の筆づかいがしっかりと出来、気のもつた線で形良く書けた立派な作品です。名前もすばらしい。今後期待大です。

平田 まみ
小三 6級
お手本をよく見て、一画一画丁寧に、名前まで形よく書いています。上位有段者に負けない力を持っています。期待大!

硬筆部最優秀作品

(1月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級
氏名
善家 颯人
糸車がまわるに
つれて、二つの
目玉も、くるりと
まわりました。

段級
氏名
溜 いろは
ウイルソンは、はたらき
ありが地面に何か道し
るべになるものをつけて
おいたと考えました。

段級
氏名
尾崎 心春
主張が分かりやすく伝わるよ
うに、言葉の使い方を工夫した
のは、どこですか。友達の文章
を読んで感想を伝えるときど
んなことに気をつけましたか。

段級
氏名
富永 結
抽象的な話には、具体例を添える
と意図が伝わりやすくなる。反対に
話が細部に入りすぎたときには、
いったんまとめて抽象化し、話の全
体像や目的を確認するとよい。

段級
氏名
えぞえ あいな
だれが、何をする
か、どんなできごと
とがおこるかを考
え、お話を書こう。

段級
氏名
藤原 莉菜
二字以上の漢字の組み合
わせの言葉をじっくり語と
いい訓で読むと意味が分
かるものがあります。

段級
氏名
奥田 紗良
けれども、こんなに人間くさいの
に何から何まで本物の生き物の
まま。耳の先だけがぼちんと黒
いのは、白い冬毛の北国の野ウサ
ギ。かえるはトノサマガエル。

書譜
松の内も明け、街にも日常の光景が戻り
ましたね。先日は元日からお招きをいただき、
ありがとうございました。
すべて手作り心のこもったお節料理と
新卒の設えに、日本の風習の素晴らしさを
五感で味わうことができて良かったです。
幼い頃一家伝承のお神様をお迎えす
準備をしたことを思い出します。今年のお
暮れには、教わったお節を一品加えてみます。

段級
氏名
渡邊 綾音
ウイルソンは、はたらき
ありが地面に何か道し
るべになるものをつけて
おいたと考えました。
三年

段級
氏名
中尾 紫乃
二字以上の漢字の組み合
わせの言葉をじっくり語と
いい訓で読むと意味が分
かるものがあります。

段級
氏名
松本 涉
抽象的な話には、具体例を添える
と意図が伝わりやすくなる。反対に
話が細部に入りすぎたときには、
いったんまとめて抽象化し、話の全
体像や目的を確認するとよい。

段級
氏名
笹原 典子
本との出会いには運命めいたものが
ある。失恋、入試の失敗、親を亡くした
時、不思議にも慰めと勇気を与え
てくれる本が現れる。人と同様、本と
の出会いも効率では計れない。

善家 颯人
小一 6級
一年生とは思えないくらい書き
始めから名前までとてもじょう
ずに書いています。日ごろのれ
んしゅうのせいかなだと思いま
す。

江副 あいな
小二 準3級
きれいな線でお手本をよく見て、
形よく書いています。名前まで
とてもじょうずに書いています。
これからもがんばってください。

渡邊 綾音
小三 二段
いつもながらお手本の観察力が
すばらしい。書き始めからむず
かしい名前まで集中し、とても
じょうずに書いています。

溜 いろは
小三 初段
お手本をよく見て一字一字丁寧
に、書き始めから名前までと
てもバランスよくきれいに書
けています。今後がんばってね。

藤原 莉菜
小四 四段
ペンを上手に使用して、漢字と平
仮名のバランスもよく完成度
の高い作品が書けています。さら
に上の段を目指してがんばってね。

中尾 紫乃
小四 準三段
伸びやかな線、元氣よく書け
ましたね。二行目の平仮名が
大きいため下部が小さい点
は、おしひのようですが、今
後が楽しみです。

尾崎 心春
小五 準五段
ペンを上手に使用し、書き始め
から名前まで集中し、とても上
手に書きましたね。この調子
ですら上の段を目指してしま
いましょう。

奥田 紗良
小六 準特待生
明るくすっきりとした線、漢
字と平仮名のバランスが良く
完成度の高い作品です。頂上
まであと一歩、頑張ってください。

松本 涉
中学 特待生
いつもながらお手本の観察力に
頭が下がります。お手本の細
部まで良く見て完成度の高い
作品が、特待生の作品です。

富永 結
中学 特待生
漢字と平仮名のバランスが良
く、とても上手な作品です。統
一感が大事なので、今後名前
も本文と同じ書体で書きまし
ょう。

樋口 祥子
一般 師範正
いつもながらお手本の観察力が
見事です。今後は、ここに自分
のリズムと抑揚を加えると更
に良くなると思います。

笹原 典子
一般 師範
流石「師範」の作品です。楷書
作品をこまめに力まず纏められ
た点は見事です。是非とも、「師
範正」へ挑戦してください。